



VP-70M

IS BACK!

SINGLE FIRE &
INTERVAL "3" ROUND BURST
GAS BLOW-BACK
BB・AIR MACHIN PISTOL.

With HARNESS PRATE
DESIGN & PRODUCED
by **TANIGUCHI-KOBA**

●タニオ・コバとVP-70

ナチス時代の末期に悲しく誕生した「国民用リサイクルピストル」事、フォルクスピストル。これを原点として、時のパフェンファブリック・モーゼルのニューエイジ達の流れを受け継ぐ戦後のヘッケラー ウントコッホ社が1970年始めに、このピストルから派生して開発した、当時の先進ピストル。これが、あのVP-70Mのルーツ。

このDAーオンリーのピストルは、今では当然のようになってしまったポリマーフレーム、そしてスリーバースト等を最初に採用したのだが、何事も最初は拒否反応が強く前面設計なのに、旧態的なホルスターストックピストルという「変種」ゆえに宿命に製造中止となり、このVPの先進思想は、その後グロックピストルやM93Rといった他メーカーのヒット作を産みさかきかけとなった。

何かこの辺の悲しさは、意味は少々違うが、23年前のMGC・VPがダブる。

そして約10年間の採用各国での生涯を終えたVPは、その分類がストック・マシンピストルであるためにスクラップ処理された物が多く、後にその悲しき生涯と変種性が逆にマニアックな魅力となり、マシンピストルコレクター達の垂涎のアイテムとなる。

1982年に発売されたMGCのVPの外観は、グリップにフィンガーチャンネルのある初期型。しかしこのグリップは左手で握りづらいため、スリムなプレーンタイプに改良され、コマーシャルタイプのロストワックススライドを使用した後期型に変更される。

しかしHK社の資料によると、改良型スリムグリップフレームに初期型のミリタリータイプのプレススライドが載った、左右両用可能なミリタリーモデル・VP-70(M)と呼ばれるモデルが少数生産されており、これがヨーロッパのVPコレクターの究極アイテムなのだそう。

そんな背景からタニオコバは、将来へのモデル展開とコレクションの意味から、パーツ交換でどのタイプにも変身できるように、(M)タイプの稀少型を選びました。

SPEC. DATE

★ 対象年齢18才以上。

- 全長:548mm (VP本体:204mm)
- 口径:6mmBB
- 弾数:27発+1
- 銃身長:107mm
- 重量:1240g (840g)
- 使用ガス:HFC-134/152
- 連射機能:セミオート/3連バースト・切り替え式 (バーストストック使用時のみ)
- 3バースト安定連続発射数: (標準マガジン) 3×9・バースト以上可。
※ 気温15℃以下では、なるべく別売のブースターマガジン (発売予定・H16年秋以降) を使用して下さい。

●構造:

- <ブローバックデバイス>コバ・アクセル型プレシュートブローバック。
- <ハンマーデバイス>ローラーハンマー・2段式シングルアクション。
- <マガジン>インナーリブタイプ・リキッドチャージ式ダイキャストマガジン。

●材質:

- <亜鉛ダイキャスト>メインシャーシ・ハンマー・トリガー等 小物部品。
- <HDアモルファスナイロン>メインフレーム・シリンダー・ストック関係。
- <#3000強化ABS>スライド・アウターバレル。

標準装備:

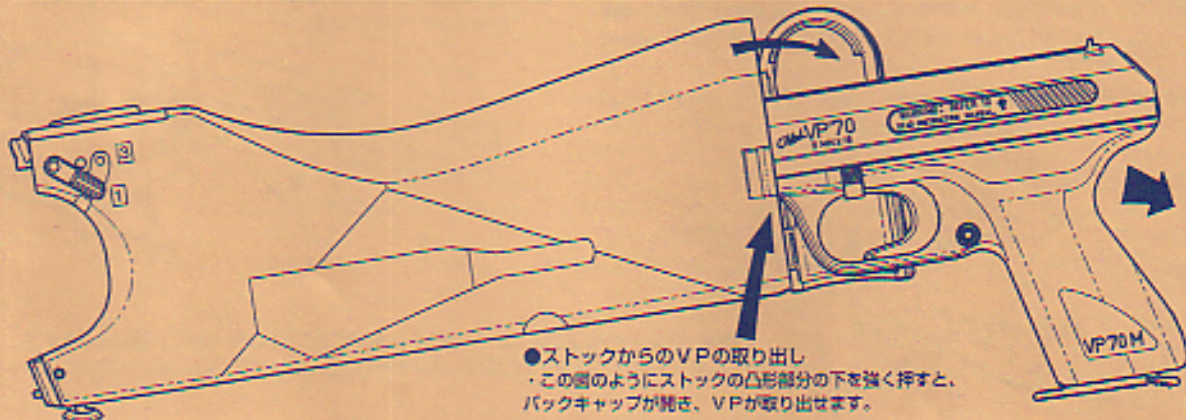
- KOBA/可変HOPツイストバレル・可動セフティーボタン (VP本体)
- ハーネスプレート付き・バーストストック (フルセット)

●発売価格

- <フルセット>VP-70M本体・バーストストック・ハーネスプレート
¥29,350 (税込) ¥27,000 (税抜)
- 別売り<27発スパーマガジン>
¥4,200 (税込) ¥4,000 (税抜)

※以下の単品売りは6,000丁以降の販売開始となります。

- <VP-70M本体のみ> ¥17,800 (税込) ¥16,960 (税抜)
- <バーストストックのみ> ¥12,600 (税込) ¥12,000 (税抜)
- <ハーネスプレートのみ> ¥1,660 (税込) ¥1,600 (税抜)



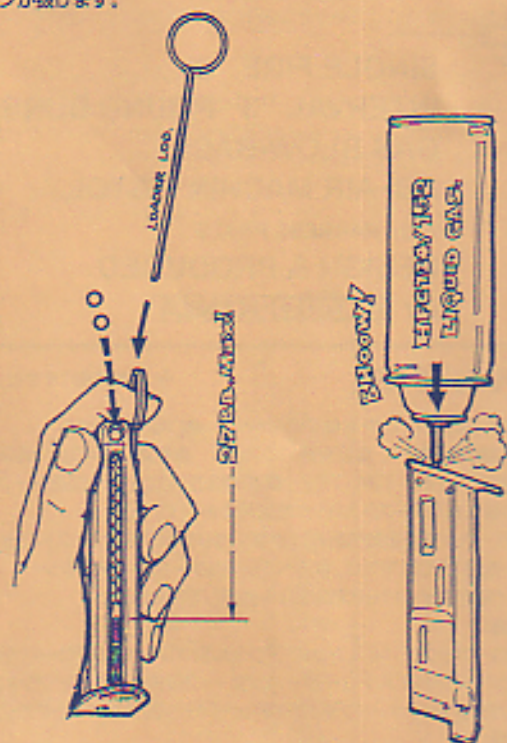
●ストックからのVPの取り出し
・この図のようにストックの凸形部分の下を強く押すと、バックキャップが動き、VPが取り出せます。

操作方法

操作する前に、必ずお読み下さい。

●マガジンの着脱

VPのマガジンキャッチは(グリップの下です)これを後に押すとマガジンが抜けます。



●マガジンへのガスチャージ

・逆にしたマガジン底面の注入バルブに、ガスポンペのノズルを垂直に押し付けると、ガスはマガジン内へチャージ出来ます。

・この時、注入バルブから「シュー」と噴出する排気が「シュー」という生ガスに変わったら、ガスチャージ完了の合図です。

●BB弾の詰め方

・「外周にスレ」のある物や「寸法の不正確」なBB弾は、装弾トラブルの原因になりますから、使用しないでください。

・ローダーロードを筒のようにマガジンの横に差し込んでBBファローアーを押し下げると、上の穴からBB弾がポロポロと入れられます。

・またこの状態で、(クイック)やお手持ちの「シングルポジション用」の他社ローダー等も使えます。

・ガスやBB弾を装填したマガジンは、マガジンキャッチが「カチッ」と掛かるまで、確実にVPのグリップ内へ押し込んでください。



但しバックハンドでVPを撃つ時には、実銃と同様にマガジンベースを強く押さないように注意してください。作動不良の原因となります。

●マガジンの取り扱い注意



繰り返しのガスチャージや、一気にガスを放出させると、マガジンが気化冷却で冷え切ってしまう、使えなくなりますので、常温に戻るまでマガジンを休ませてやって下さい。※自然な温度に戻ると、マガジンは正常に使えるようになります。



HFC134a/HFC152aフロン以外の、10キロ以上の高圧ガスは危険ですから注入しないで下さい。



ガスの入ったマガジンを、火の近くや直射日光の当たる所など、温度の高くなる場所には絶対に置かないで下さい。※想像以上に高温になり危険です。



マガジン内のガスを放出させる時、ガスの噴気が当たった所に凍傷を起こす事がありますから、絶対に人や顔に向けてしないでください。



ガスの入っているマガジンを分解すると大変危険です!。バルブ交換等は、必ずガスが入っていない事を確認してからして下さい。



標準サイズのマガジンは27発以上BB弾を詰めない事。無理をするとVPのスライドが壊れます。

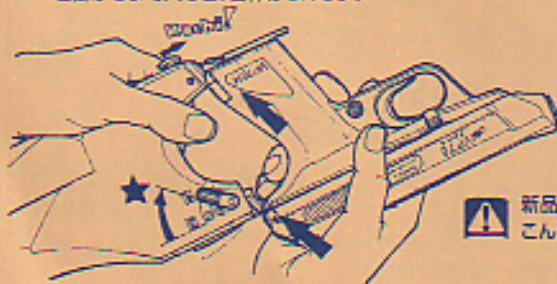
●上記の注意事項を守らずに起こった故障や事故は、修理や保証の対象外とさせていただきます。

●VPのストックへの着脱

・ストックの取り付け

★これを守らないとストックが壊れるので注意して下さい!

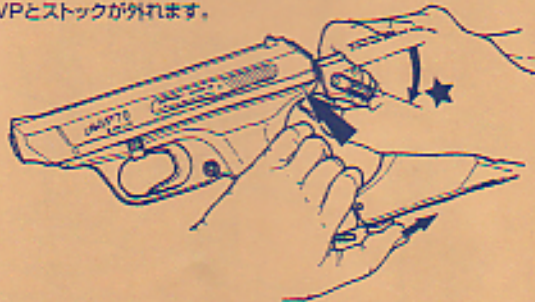
1. まず(セクターレバー)を(1)のポジションに選すと、実銃と同様にジョイント先端の(アクティベーター)が引っ込みます。
2. ストックから取り出したVPのメインフレーム後部の上下2個の凹部と、ストックのジョイントとをきちんと合わせ、筒のように差し込んで押し付けます。
3. VPのグリップとストック下のラインが揃い、ロックレバーが「カチッ」と掛かるまで入ると、合体はOKです。



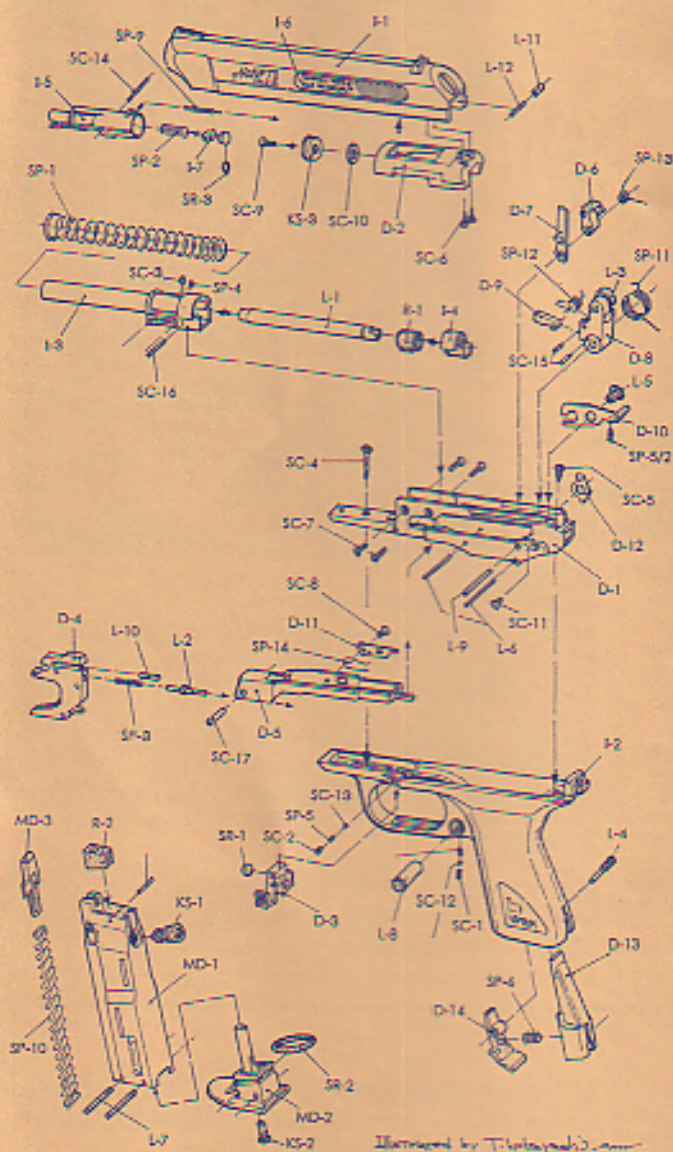
新品のVPとストックは、ジョイントした時にスライドの動きが硬い事がありますが、こんな時にはスライドカバーを手で2・3回強く引いて下さい。スムーズになります。

・ストックの外し方

1. ★最初にストックの(セクターレバー)を、必ず(1)のポジションにする事。この準備操作は実銃と同様に必ず行ってください!
2. VPを上下逆に持ち、左手で(ロックレバー)を後ろに押し下げるまで。
3. 右手の親指で、筒のようにVPのフレーム後部裏面を強く押すと、VPとストックが外れます。



●VP本体・パーツリスト



Illustrated by T. Ito (Taito)

I-1	スライド(ローラー付き)	ABS	¥3,500
I-2	メインフレーム	HD強化ナイロン	¥3,000
I-3	アウターバレル	ABS	¥400
I-4	チャンバーガイド	ABS	¥150
I-5	シリンダー	HD強化ナイロン	¥1,200
I-6	スライドガイド(L-R)	※スライドに接着	
I-7	フローティングバルブ	ABS	¥150

D-1	メインシャシ	ZDC	¥1,800
D-2	ブリーチブロック	ZDC	¥1,500
D-3	ティクダウンキャッチ	ZDC	¥400
D-4	トリガー	ZDC	¥500
D-5	トリガーレバー	ZDC	¥1,000
D-6	シアー	ZDC	¥250
D-7	シアーレリーズ	ZDC	¥200
D-8	ハンマー(ハンマーローラー付き)	ZDC	¥1,000
D-9	バルブノッカー	ZDC	¥150
D-10	バーストプレート	ZDC	¥250
D-11	ディスクコネクター	ZDC	¥200
D-12	コネクトカム	ZDC	¥200
D-13	ストックジョイント	ZDC	¥500
D-14	マガジンキャッチ	ZDC	¥350

MD-1	マガジンケース	ZDC	¥2,500
MD-2	マガジンベース	ZDC	¥1,200
MD-3	BBファローア	ZDC	¥200

R-1	ラバーチャンパー	NBR	¥300
R-2	マガジンガスカート	NBR	¥300

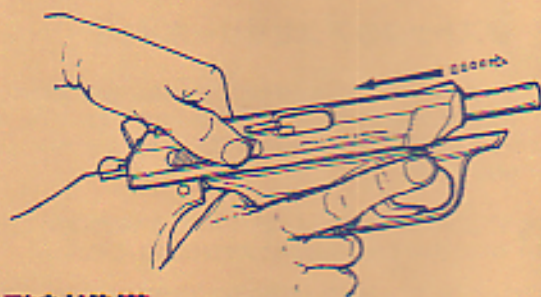
L-1	インナーバレル	ツイストバレル	¥3,000
L-2	トリガースプリングガイド		¥250
L-3	ハンマーローラー	※ハンマーにカシメ	
L-4	マガジンキャッチピン		¥350
L-5	バーストプレートナット		¥200
L-6	シアーピン		¥150
L-7	マガジンベースピン		¥150
L-8	セフティーボタン		¥450
L-9	ハンマーピン		¥150
L-10	トリガーストロックピン		¥150
L-11	スライドローラー		¥100
L-12	スライドローラーピン		¥50

KS-1	放出バルブ(UNK-22)		¥600
KS-2	注入バルブ(45D-S)		¥200
KS-3	ピストンカップ(PC-13.5)		¥500

SP-1	レコイルスプリング	¥200
SP-2	フローティングバルブスプリング	¥100
SP-3	トリガースプリング	¥100
SP-4	HOPスプリング	¥20
SP-5	セフティスプリング	¥20
SP-5/2	バーストプレートスプリング	¥20
SP-6	マガジンキャッチスプリング	¥30
SP-9	シリンダーリターンズスプリング	¥60
SP-10	マガジンフォアスプリング	¥200
SP-11	ハンマースプリング	¥200
SP-12	バルブノッカースプリング	¥100
SP-13	シアースプリング	¥100
SP-14	ディスクコネクタースプリング	¥50

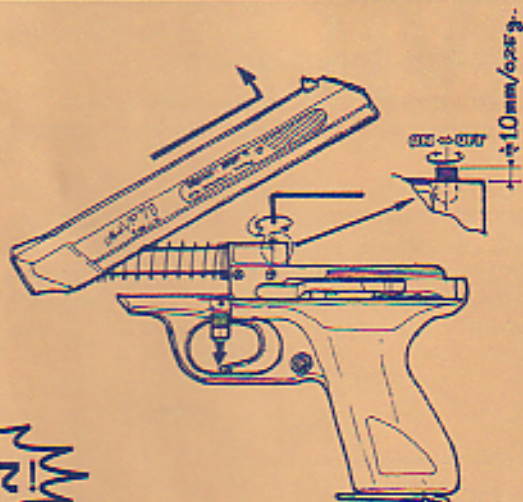
SR-1	スライドバッファー	¥20
SR-2	マガジンジョイントバックン	¥50
SR-3	フローティングバルブバックン	¥30

SC-1	セフティストッパー	¥20
SC-2	ティクダウンスクリュー	¥20
SC-3	HOPスクリュー	¥20
SC-4	シャシスクリュー(F)	¥20
SC-5	# (R)	¥20
SC-6	ブリーチスクリュー	¥20
SC-7	バレルスクリュー	¥20
SC-8	ディスクコネクタースクリュー	¥20
SC-9	ピストンスクリュー	¥20
SC-10	ピストンワッシャー	¥10
SC-11	バーストカムスクリュー	¥20
SC-12	セフティークリック・ボール	φ2.5 ¥20
SC-13	ティクダウンクリック・ボール	φ3.0 ¥20
SC-14	シュートバルブピン	¥20
SC-15	バルブノッカーピン	¥20
SC-16	チャンパーガイドピン	¥20
SC-17	トリガーバーピン	¥50



●発射準備

- ・スライドを後ろまで引き、手を放すとスライドが前進してBB弾1発が銃身内へ送り込まれ、発射準備OKとなります。



顔を10センチ以上離して!

●ツイストバレルとホップ調整

- ・テイクダウンキャッチを下げ、最後までいっぱいスライドを引いて持ち上げると、スライドが上に外れます。

- ・バレルチャンバーの上のホーローネジが約1ミリ出ている状態が(0.25gBB弾)での標準ホップです。これを基準にして(+半回転)程がホップ調整範囲です。

- ・使用するBB弾とホップの強さがマッチすると、ツイストバレルはとても優れた集弾性能を発揮します。



発射時に強くブローバックしたスライドが顔に当たると大変危険です。このVP-70Mを構えるときには、必ず顔を10センチ以上離して下さい。

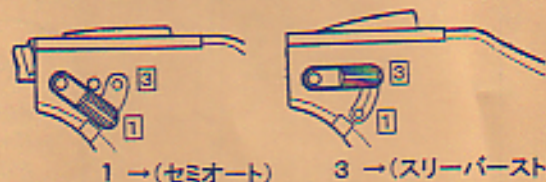
●シャドウサイトの狙い方

VPのフロントサイトの真中の“黒い影の部分”を、他の銃と同様にフロントサイトとして使うのが、このシャドウサイトです。リアサイトは固定式の一般型ですから、リアサイトのノッチにフロントの長方形のシャドウ部分を合わせて狙います。



上図の左は近距離での合わせ方。右は放物弾道となる遠距離での合わせ方です。

●ストックとバーストセクター



- ・VP-70Mは銃単体ではトリガーを引くことに1発ずつBB弾を発射できる(セミオートピストル)発射機能のみですが、銃の後にストックをジョイントさせると、ストックのセクター操作によって(セミオート)と、一回のトリガー引で3発連射の(スリーバースト)とがセレクト出来る、マシンピストルに変身します。

- ・スリーバーストが途中で中断しても、トリガーを引きなおせばメカニカルメモリーはキャンセルされ、最初からまたスリーバーストが開始されます。

! ストックのバーストメカニズムは“機械式連動機構”ですから、3連発が終わるまでトリガーを引いたままにしてください。バーストの途中でトリガーを戻すと、スライドロックの原因になります。

! ただしスライドがロックした時には、トリガーから指を放し、マガジンを抜いてから手でスライドを戻せばロックは解除されます。

●銃口ネジの使い方

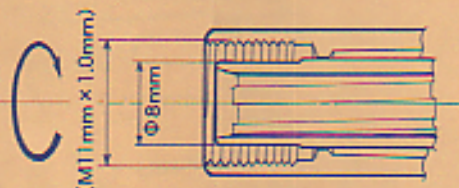
VPのバレルアッシーは、中に優れた弾道性能で好評の(コバ・ツイストバレル)が標準装備され、アウターと共にしっかりした固定バレル構造です。これを利用してアウターバレルの銃口には(M11mm×1.0mm)のネジが切られています。

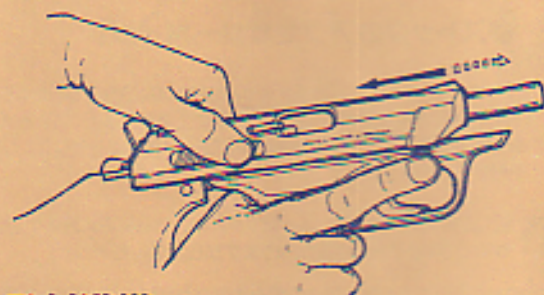
内部のインナーバレルは、このネジの部分だけ外径をφ8mmに研磨してありますから、このネジスペースを利用して、(サイレンサー)や(マズルアタッチメント)を“正確な同芯維持”でマズルアクセサリを取り付ける事が出来ます。

●VPのスライドストッパー

バーストメカを省略する構造上の制約で、実銃やエアガンVP-70Mには、スライドストッパーはありません。

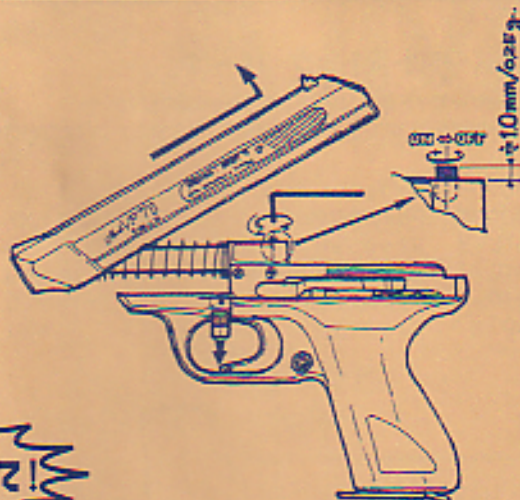
このためにブローバックエアガンでは、BB弾が無くても電動ガンのように動いてしまいますから、手軽にブランクで空撃ちを楽しめますが、BB射撃の時には、マガジンへの装弾数をいつも確認しておいてください。





●発射準備

- ・スライドを後ろまで引き、手を放すとスライドが前進してBB弾1発が銃身内へ送り込まれ、発射準備OKとなります。



顔を10センチ以上離して!

●ツイストバレルとホップ調整

- ・テイクダウンキャッチを下げ、最後までいっぱいスライドを引いて持ち上げると、スライドが上に外れます。
- ・バレルチャンバーの上のホーロースクリューが約1ミリ出ている状態が(0.25gBB弾)での標準ホップです。これを基準にして(+半回転)程がホップ調整範囲です。
- ・使用するBB弾とホップの強さがマッチすると、ツイストバレルはとても優れた集弾性能を発揮します。



⚠ 発射時に激しくブローバックしたスライドが顔に当たると大変危険です。このVP-70Mを構えるときには、必ず顔を10センチ以上離して下さい。

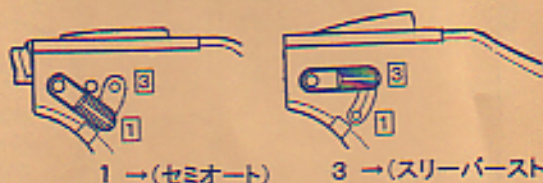
●シャドウサイトの狙い方

VPのフロントサイトの真中の「黒い影の部分」を、他の銃と同様にフロントサイトとして使うのが、このシャドウサイトです。リアサイトは固定式の一般型ですから、リアサイトのノッチにフロントの長方形のシャドウ部分を合わせて狙います。



上図の左は近距離の合わせ方。右は放物弾道となる遠距離での合わせ方です。

●ストックとバーストセクター



- ・VP-70Mは銃単体ではトリガーを引くごとに1発ずつBB弾を発射できる(セミオートピストル)発射機能のみですが、銃の後にストックをジョイントさせると、ストックのセクター操作によって(セミオート)と、一回のトリガーフルで3発連射の(スリーバースト)とがセレクト出来る、マシンピストルに変身します。

- ・スリーバーストが途中で中断しても、トリガーを引きなおせばメカニカルメモリーはキャンセルされ、最初からまたスリーバーストが発射されます。

⚠ ストックのバーストメカニズムは「機械式連動機構」ですから、3連発が終わるまでトリガーを引いたままにして下さい。バーストの途中でトリガーを戻すと、スライドロックの原因になります。

⚠ ただしスライドがロックした時には、トリガーから指を放し、マガジンを抜いてから手でスライドを戻せばロックは解除されます。

●銃口ネジの使い方

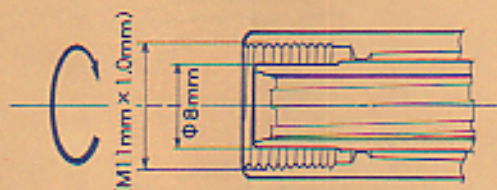
VPのバレルアッシーは、中に優れた弾道性能で好野の(コバ・ツイストバレル)が標準装備され、アウターと共にしっかりした固定バレル構造です。これを利用してアウターバレルの銃口には(M11mm×1.0mm)のネジが切っております。

内部のインナーバレルは、このネジの部分だけ外径をΦ8mmに研磨してありますから、このネジスペースを利用して、(サイレンサー)や(マズルアタッチメント)を「正確な対応維持」でマズルアクセサリを取り付ける事が出来ます。

⚠ VPのスライドストッパー

バーストメカを簡潔する構造上の制約で、実銃やエアークンのVP-70 M1には、スライドストッパーはありません。

このためにブローバックエアークンでは、BB弾が無くても電動ガンのように動いてしまいますから、手軽にブランクで空撃ちを楽しめますが、BB射撃の時には、マガジンへの装弾数をいつも確認しておいてください。



●バーストストック・パーツ

ユーザーサイドでの「バーストメカは分解禁止」のため
パーツ売りはいたしません。※(修理は必ずタニオコバまでお送り下さい)。

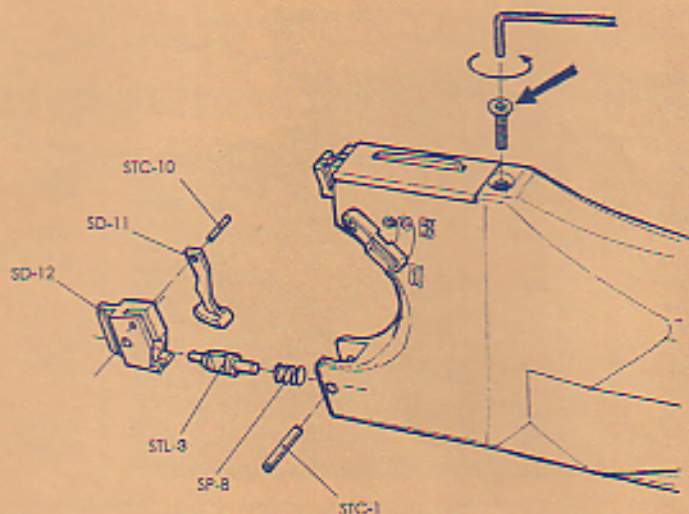
SD-11	ロックレバー	ZDC	¥250
SD-12	ジョイントブロック	ZDC	¥400
STL-3	ストックジョイントブラジャー	SGD	¥400
STC-1	ストックジョイントピン	4x22ロール	¥50
STC-10	ロックレバーピン	3x12	¥20
SP-8	ストックジョイントスプリング		¥30

●ストックのアクセサリポイント

バーストストックのメカボックスカバーの後面にある六角穴ネジ(矢印)は、本来はメカボックスの振動防止ネジですが、これを六角レンチで抜き取ると、ここに様々な(ストック用アクセサリ)が取り付けられます。

A 但しこの六角穴ネジは、メカボックスをいつも確実に締めておかないと、作動不良の原因になりますから注意して下さい。

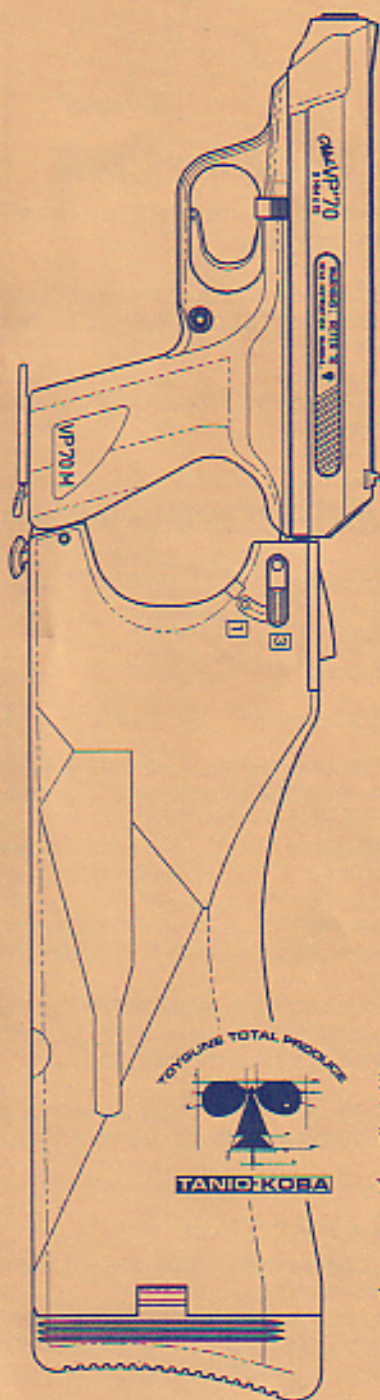
タニオコバでは、ここに取り付けられる種々のアクセサリジョイントや専用アクセサリ等を順次企画中です。お楽しみに!



●サードパーティー・サポート

KOBA・VP-70Mへの社外アクセサリや社外アフターパーツを企画中のパーツメーカー様へ。

KOBA・VP-70Mは他機とは少々違う構造部分が多いため、色々と独特のノウハウがあります。このため、今まで他機種で培われたノウハウが裏目に出てしまう場合がありますので、この辺についての「VPアドバイス」については、どうぞ気楽にご相談下さい。(コバ・VPが楽しくなるご相談は、無料です)。



現在KOBAがサポートしているサードパーティーは、以下の各社です。

★フラッシュサイト・カスタム
スライドのフリーダムアート
tel.0492-66-5837

★復刻版リアルハーネス
プレートのBWC.
tel.03-5823-8848

